

## 鍋屋平三郎家関係文書(1)(2)(3)概要

- 1: 文書群番号 103032 103033 104004
- 2: 文書群名 鍋屋平三郎家関係文書(1)(2)(3)
- 3: 出所 川口家(鍋屋)
- 4: 家業・役職等 近世・近代: 肥料商
- 5: 地名 ① 摂津国川辺郡尼崎大物町 / 兵庫県川辺郡尼崎町 / 内尼崎町 / 尼崎市大物町 ② 摂津国川辺郡尼崎別所町 / 兵庫県川辺郡尼崎町 / 内尼崎町 / 尼崎市東本町
- 6: 行政区分 尼崎藩領 / 兵庫県第9区 / 尼崎町戸長役場 / 尼ヶ崎町 / 尼崎市
- 7: 歴史 大物町川口平三郎家(屋号鍋屋)は近世以来代々肥料商を営み、文化年間(1804~17)には干鰯屋の株立てを出願しており、また大正5年(1916)頃には尼崎肥料組合頭取をつとめた。慶応4年(1868)政府調達会計基立金に御用金200両上納した。明治25~28年(1892~1895)尼崎町町会議員。  
また別所町川口照家(川口新宅)は川口平三郎家の親族にあたり、明治19年(1886)平三郎家より宅地・建家・酒造蔵等を無償で譲り受けている。
- 8: 伝来 鍋屋平三郎家関係文書(1)(2)は平成16年(2004)2月、同文書(3)は同年4月に古書籍商より史料館が購入し、平成17年1月に整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 (1)9点(目録件数9件) / (2)14点(19件) / (3)12点(12件)
- 11: 年代 (1)明治13年(1880)~24年(1891) / (2)明治14年(1881)~24年(1891) / (3)明治19年(1886)~31年(1898)
- 12: 構造と内容 鍋屋平三郎家関係文書(1)~(3)はいずれも大物町川口平三郎家とその親族に関する文書群で原蔵者は同じと推測される。(1)は川口平三郎家所有の酒造場・酒造用具の貸借や酒造桶・瓶容量調査に関する書類。(2)は川口照家の地所購入・貸金の証文・図面類、(3)川口照家の地所贈与・相続に関する図面である。
- 13: 関連史料 西村房子氏文書(1)(2)
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 松迫寿代